



1~2軒が袋で出せばいつかこんな状態に

だれしも、多量に捨てられたごみを見るとまゆをひそめ、顔をそむけます。

つまり、快適な環境の中で生活したいという意識の現われであり、したがって、ごみと化したものはできるだけ身近から遠ざけようとするわけです。

もちろんこれは、健全な精神に基づいたものであることはいまでもありませんが、しかし、一たん家の外に出してしまうと、もはや自分とは無関係なものとして無視しようとする傾向にあることも否定できないようです。

市が行なう清掃行政とは、このようにして排出されたごみと尿という人のきらいものの処理にあることは事実ですが、その目的とするところは、小田原市を健康的で美しく、日々の生活を明るく住みよいものにするための環境衛生の向上にあります。

市民生活の文化度が高まれば高まるほどふえるこのごみの処理は、一日として休むことのできない大切な仕事であります。

しかしながら一方では、年々ごみ質が変化し、単に収集して焼却炉に入れればよいというようにならなくなっています。

このようなごみの実態を知り、少しでも処理の効率をあげて美しい環境づくりができますよう特に主婦のかたがたの協力をお願いします。

大型消費時代とごみ処理

使い捨ての耐久消費財

都市行政の大きな問題点

今から五年前、市民一人当りの類百八十点、机、いすなどの家具類三百三十点、自転車やオートバイなど百九十点となり、大型雑貨を反映する使い捨ての時代に入つたことを物語っています。

これらのごみは、市内三千四百四十万所に搬出されてきますがこれを三千七拾の収集車によって地区ごとに可燃性のもの運回、不燃性のもの月一回の割合で収集してきます。そしてその量は、合算すると一日に百五十トンにも達し、さらに将来を考えた場合、相応の合理化策が必要といえます。このため、市では機械化された収集車への切り替えなどの合理化を図っていますが、今後は一歩進めて収集回数短縮へと進まなければならぬといえます。

このように、市民生活の向上に伴って、ごみの排出量も増加し、年々変化しており、従来、可燃性のものでは、紙や台所のくずが中心だったものが、現在では、ビニールやプラスチックなど化学製品の混入がふえています。

これらの化学製品は、炉内の温度を一千度以上昇させ、焼却に細心の注意を払わないと炉を損傷させるやっかいなもので、いわゆるごみ質の低下原因となっています。

一方、消費時代といわれているように大型排棄物の量も増加の一途をたどり、昨年中の一カ月平均では、テレビなどの電気製品四百四十六点、マットレスなどの寝具



こんな出し方でとだまって手本を示す作業員

なくして欲しい偏見

ごみとは、きたないものという悪いイメージは今日でもなお根深く残っています。しかしながら、いかにポリ容器といえども、黒い袋に、雑然と放り出されてきたものでは、ごみとしての印象を保持することはできません。

①地区によっては、紙袋やビニール袋などによって、そのまま出されるケースがあり、これは最初一二軒の家がはじめる、他は、必要に波及していき、雨の日には収集中に紙が破れたり、犬や猫が散らす原因となっています。

これを解決するためには、施設や収集方法の合理化を促進することとあわせて、市民のかたがたの理解と協力をよってこそ解決できるものといえます。

最後に清掃事業所の作業員たち、すなわち「わたしたちの仕事は、必要に迫られて、ごみ質の低下を防止し、きれいな街づくりをすすめるため調査を行ないました、その結果次のような問題点が目につきます。

②台所のくずを水切りしないまま容器に投入する家庭があつて、暑さに向う折から腐敗や悪臭の原因となつてきます。

③可燃性ごみの中にビンやカミソリの刃などが混入して取り扱いに危険があります。

④家具、植木の切り枝などがその不燃性のもの月一回の割合で収集してきます。そしてその量は、合算すると一日に百五十トンにも達し、さらに将来を考えた場合、相

昭和46年5月 14日・15日・16日 (金) (土) (日)

第3回 住まいの建築展

●住宅建築の建材・設備などあらゆる展示
●住宅建築など設計、法律なんでも相談

<3日間無料公開>市民会館

主催・観神奈川建築士会小田原地方支部
後援・小田原市

秩父宮賜杯 第11回 **実業団・学生対抗陸上競技大会**

6月6日(日) 城山陸上競技場

午前9時 入場行進 開会式・午前10時 競技開始・午後3時40分 閉会式

競技種目・男子20種目 100m・200m・400m・800m・1500m・5000m・10000m
110mハードル・400mハードル・3000m障害・400mリレー・1600mリレー・走幅とび・走高とび・三段とび・棒高とび・砲丸投・円盤投・やり投・ハンマー投

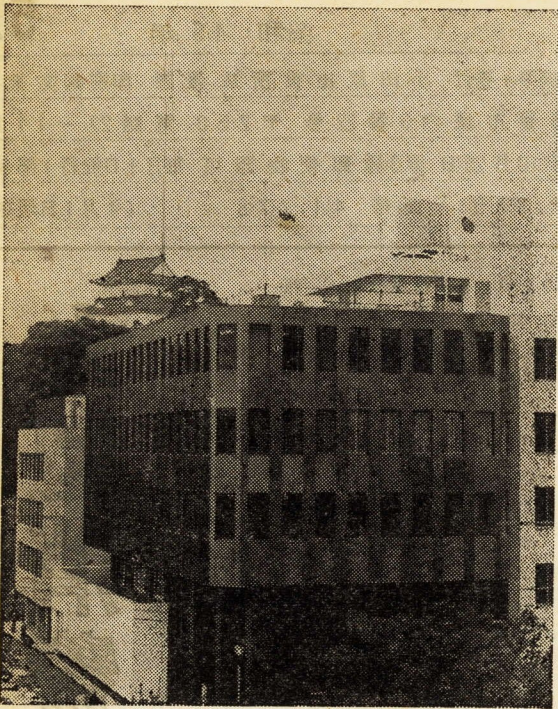
女子11種目 100m・200m・400m・800m・100mハードル・400mリレー・走幅とび・走高とび・砲丸投・円盤投・やり投

招待リレー 市内小学校 男女400mリレー

入場料 前売り 高校生以上 100円 中学生 50円 小学生以下 無料
当日売り 高校生以上 150円 中学生 80円
前売券は、5月4日から教育委員会体育課と市内各運動具店で発売します。

主催 日本実業団陸上競技連合/日本学生陸上競技連合
後援 日本陸上競技連盟/神奈川県/神奈川県教育委員会/小田原市/小田原市教育委員会





商工会館が完成

旭丘高校のとなり、このほど小田原商工会館と衛生会館が新築されました。商工会館は、鉄筋コンクリート造りで地上五階、地下一階、外側は淡い金褐色をしています。

内部には、これまで市民会館六階にあった小田原商工会館を移設し、市内の主要な経済機関が集まっています。小田原地方の経済活動の中心として今後の活躍が期待されています。

また、衛生会館も鉄筋コンクリート造りで地上四階、地下一階で、内部は保健衛生関係の展示室や会議室が設けられ、さらに衛生学院を併設し、これまで浜町にあった看護婦学院を移転して看護婦学科とするとともに、看護婦学科(進学コース)を開設しました。これによって看護婦不足の解消など今後の活躍が期待されています。

商品をどの地域に買いに出かけているか

品目	地域		市外	
	市内	市外	金額	%
青果物類	27万5,426円	99.4%	1,702円	0.6%
食肉類	21万4,163	99.2	1,630	0.8
酒・調味料類	16万3,393	100.0	0	0
鮮魚・貝類	19万2,578	99.4	1,090	0.6
菓子・パン類	17万8,090	91.7	1万6,173	8.3
その他飲料品類	42万3,867	96.0	1万7,840	4.0
日用品・雑貨類	23万2,412	95.6	1万647	4.4
身辺細貨類	12万4,009	79.5	3万1,940	20.5
医薬化粧品類	12万6,666	97.6	3,140	2.4
衣料品類	57万1,941	75.9	18万1,445	24.1
書籍・文具・楽器類	13万6,763	84.3	2万5,427	15.7
その他	12万1,206	91.3	1万1,530	8.7

どのような店で買っているか

店舗形態	購入商品数	%
行商	521	4.8
直売生協	275	2.5
小売	7,668	70.3
スーパー・ストア	932	8.6
デパート	1,054	9.7
大型専門店	440	4.0
月賦店	8	0.1
(計)	1万898品	100.0%

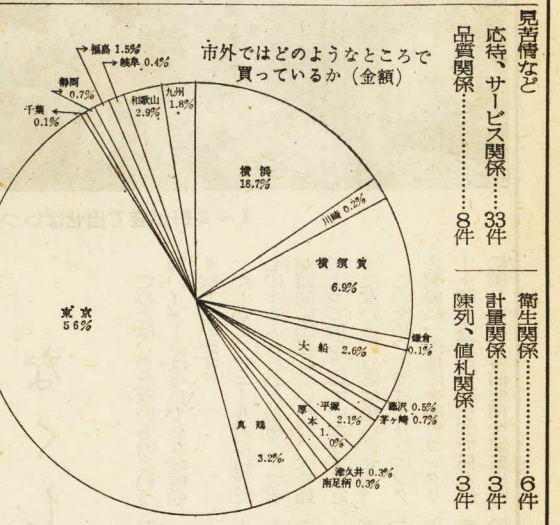
このたび、国道三五号線と市道五の三号線、小田原市内の径六センチ水道管と、水道企業団の内径三・一センチ水道管の布設工事を同時におこなうことになりました。

工事中は、工事の安全と交通確保に万全を期しますが、皆様方には、いろいろの迷惑をおかけすることと申します。なにとぞご協力をお願いしますようお願いいたします。

なお、工事期間等は次のとおりですがお気付きの点がありましたらご連絡ください。

小売店購入が70%

消費生活モニターの結果



水道管布設工事のお知らせ

小田原市水道部
神奈川県内広域水道企業団

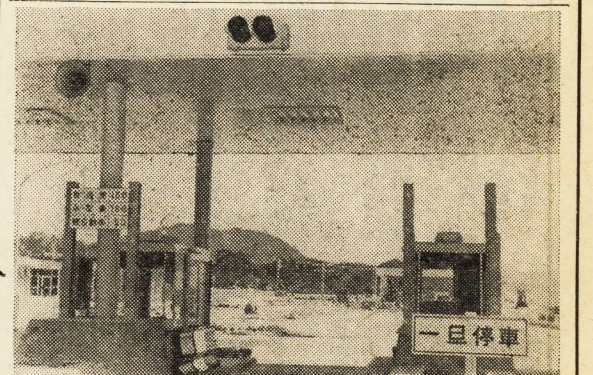
一、工事期間
自昭和四十六年五月
至昭和四十八年三月

二、連絡場所
(一) 小田原市水道部工務課
小田原市城山四十一十三
電話(二) 二八一

(二) 神奈川県内広域水道企業
団工事部第一工務課
伊勢原市池端字椿山
電話(四) 四六三

三、施工業者
大曾建設株式会社
三菱重工業株式会社

企業団では、近日中に地元に工事事務所を設置する予定です。



二宮・小田原間が開通

二宮間が四車線開通し、国府津小田原インターチェンジ(山王川河口)が二車線開通していましたが、今回の開通で大磯・小田原インターチェンジ間が全線四車線になりました。

また、風祭までの残りの部分は、一部南町地内で工事が遅れておりましたが、全面開通は本年十二月以降となる見込みです。

通行料金は、普通自動車百五十円、小型自動車百円、軽自動車五十円、乗合型自動車(路線二百五十円、その他四百円)で料金所は橋支所付近にあります。

善意銀行にご理解を

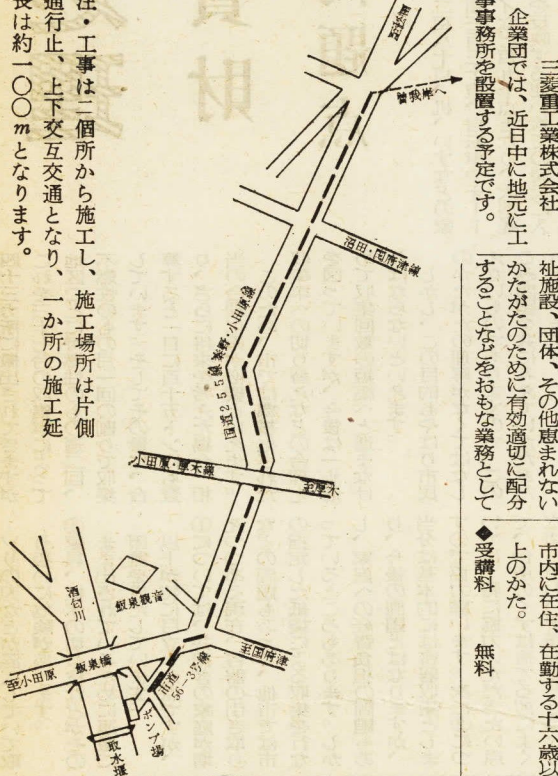
建設省と日本道路公団が国道一号线の交通混雑を緩和するため工事を進めていた西湘バイパスは橋支所付近にあり、

小田原市善意銀行は、昭和四十二年ボランティア(協力申出者)活動を育成するとともに、市民に対する社会福祉の啓発広報に努め、広く社会福祉全般の向上発展を促進するため小田原市社会福祉協議会協力センターとして発足しました。

そして、市民のみならず、知識、技術、労力、金品、その他善意にもとくすべしものを提供し、受けとれ、それを必要とする福祉施設、団体、その他恵まれないかたがたのために有効適切に配分することをおもな業務として

市民教養大学
講座を開設

市民会館小ホール
市内に在住、在勤する十六歳以上のかた。
受講料 無料



少年スポーツ教室 参加者募集

バレーボール 5月1日~10日
水泳初級 6月16日・抽せん日 6月20日
水泳中級、サイクリング、サッカー、陸上競技 7月1日~10日

申込受付期日
申込受付場所 市民会館6階 体育課へ

品目	期間	時間	会場	対象年齢	人数
バレーボール教室	5月15日~5月30日の5日間	(出)午後3時~5時 (回)午前9時~11時	城内小学校校庭(未定)	小4年~6年	女子100人
水泳教室(初級第1)	7月3日~7月22日の10日間	午後1時~2時30分	御幸の浜プール(未定)	小4年~6年	男女100人
水泳教室(初級第2)	7月3日~7月22日の10日間	午後3時30分~5時	御幸の浜プール(未定)	小4年~6年	男女100人
水泳教室(中級)	7月28日~8月1日の5日間	午後3時~5時	城内高校プール(未定)	小4年~6年	男女50人
サイクリング教室	7月21日~7月29日の5日間	午前9時~11時	酒匂川サイクリングコース	小4年~6年	男女100人
サッカー教室	8月9日~8月17日の5日間	午後3時~5時	酒匂川河川敷運動広場	小4年~6年	男女100人
陸上競技教室	8月16日~8月22日の5日間	午後3時~5時	城山陸上競技場	小4年~6年	男女100人

*詳細および申込用紙は体育課へ(市民会館6階 てんわ23-3731) 小田原市教育委員会

申し込み方法

氏名、年齢、性別、住所、職業、電話番号を直接または、はがきで教育委員会社会教育課(市民会館6階) 本町一五十二に送付してください。

電話(三七三二) (代)

五月二十日(木)から受け付け定員(三百人)になり次第締め切ります。

月日(曜)	時間	テーマ	講師
6月15日(火)	午後1:30~3:30	女の一生今と昔	文芸評論家 古谷綱武
6月19日(土)	"	日本人のものの考え方	一橋大学教授 南博
6月26日(土)	"	既成概念からの脱皮	千葉大学助教授 多湖輝
7月6日(火)	"	環境と適応	横浜国立大学助教授 宮脇昭
7月10日(土)	"	暮らしのなかの音楽	作曲家 伊玖磨
7月20日(火)	"	人間と知識	文芸評論家 浦佐佐美太郎
7月27日(火)	"	現代を生きる	NHK解説委員

新しい行政相談員 今後の活躍が期待

行政相談委員は、国や、公社、団など、国から監督を受けているところ、あるいは市町村の事務のうち、国からまかされた補助金を受たりして行なっている仕事についての苦情などを申し出られたかたがたの相談相手となつてくださいます。



このかたがたは、行政相談委員として、おだわら市におかれましては、今後の活躍が期待されています。

精薄者相談員の活用

現在市内には、県から委嘱された次の六人の精神薄弱者相談員がいます。



このかたがたは、市福祉事務所職員や児童相談所職員とともに知恵を絞っての相談に当たっていただきます。気懸に相談ください。なお、相談内容については、固く秘密を守りますので、安心して下さい。

自治会長(地区嘱託員) きままる

災害発生通報責任者にも委嘱

このほど、各地区自治会の本年、度役員改選が終わり、自治会長(大連)山室定雄(青子)川口朝光(上府中)鈴木吉治(酒匂)、二百八人がきまりました。市では、これらの自治会長を四月一日付で、地区嘱託員と広報委員に、またあわせて災害発生通報責任者にも委嘱しました。

- 1区 山室定雄 2区 小林清 3区 松平七郎治 浦町 高巳 30区 八幡橋平 31区 市川島富好 緑4区 竹内万吉 5区 邦雄 32区 鈴木貞夫 6区 新居善作 銀 足 柄 33区 瀬戸三郎 34区 額田宗一 35区 田中賢蔵 36区 沢地茂 新 五 台宿 武田良作 大工町 石綿進 太郎 9区 村上金蔵 10区 高木徳次郎 11区 杉山時次郎 12区 井上清由 13区 菅原友吉 14区 井上清由 15区 山室定雄 16区 山室定雄 17区 須藤友平 18区 中津川 19区 諸星彦次 20区 光 21区 須山幸之助 22区 藤本昭義 23区 戸塚高治 24区 平沢宗作 25区 佐野富雄 26区 市川三郎 27区 松本末吉 28区 川口敬次郎 29区 伊藤幸次郎 30区 山王網一色 31区 原正雄 32区 柴田正雄 33区 小沢明 34区 小島行夫 35区 肥後直太郎 36区 山室定雄 37区 山室定雄 38区 山室定雄 39区 山室定雄 40区 山室定雄 41区 山室定雄 42区 山室定雄 43区 山室定雄 44区 山室定雄 45区 山室定雄 46区 山室定雄 47区 山室定雄 48区 山室定雄 49区 山室定雄 50区 山室定雄 51区 山室定雄 52区 山室定雄 53区 山室定雄 54区 山室定雄 55区 山室定雄 56区 山室定雄 57区 山室定雄 58区 山室定雄 59区 山室定雄 60区 山室定雄 61区 山室定雄 62区 山室定雄 63区 山室定雄 64区 山室定雄 65区 山室定雄 66区 山室定雄 67区 山室定雄 68区 山室定雄 69区 山室定雄 70区 山室定雄 71区 山室定雄 72区 山室定雄 73区 山室定雄 74区 山室定雄 75区 山室定雄 76区 山室定雄 77区 山室定雄 78区 山室定雄 79区 山室定雄 80区 山室定雄 81区 山室定雄 82区 山室定雄 83区 山室定雄 84区 山室定雄 85区 山室定雄 86区 山室定雄 87区 山室定雄 88区 山室定雄 89区 山室定雄 90区 山室定雄 91区 山室定雄 92区 山室定雄 93区 山室定雄 94区 山室定雄 95区 山室定雄 96区 山室定雄 97区 山室定雄 98区 山室定雄 99区 山室定雄 100区 山室定雄

市長が身障者を表彰

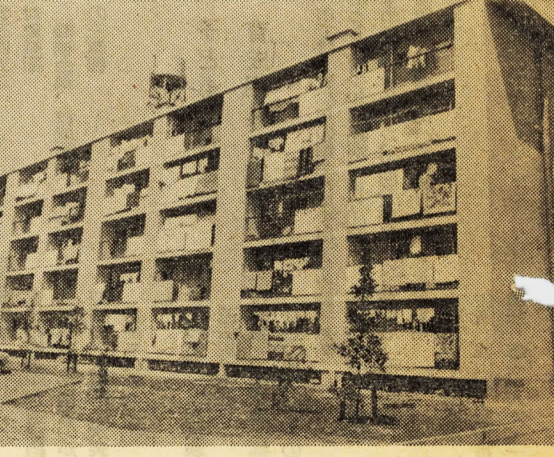
市では、四月十八日、重度の障害を克服した自立更生者を表彰し祝賀しました。

高瀬さんが寄付

三月三十日、市内本町三十五十五高瀬チヨさん(60歳)からねたがり老人の福祉事業費にと千計の維持とつとめ、明るく楽しい

桜の下で楽しい一日

桜の花が咲き乱れる四月四日、小降の慰霊塔前広場に、市内にお住まいの車いす使用者(児)を招き、観覧客が開かれました。

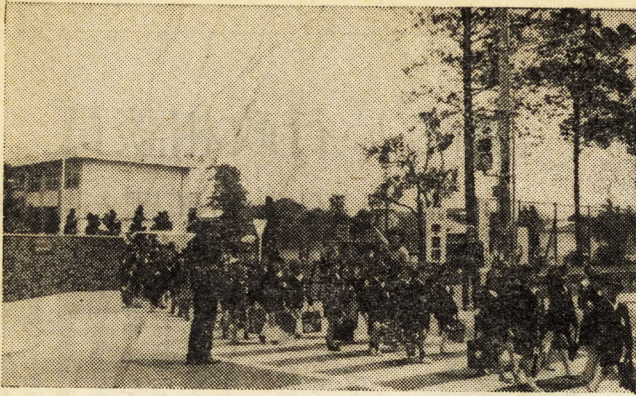


5階建て市営住宅

昭和45年度建設の市営螢田、桑原、花里住宅75戸が、3月25日完成し3月末に入居が終わりました。

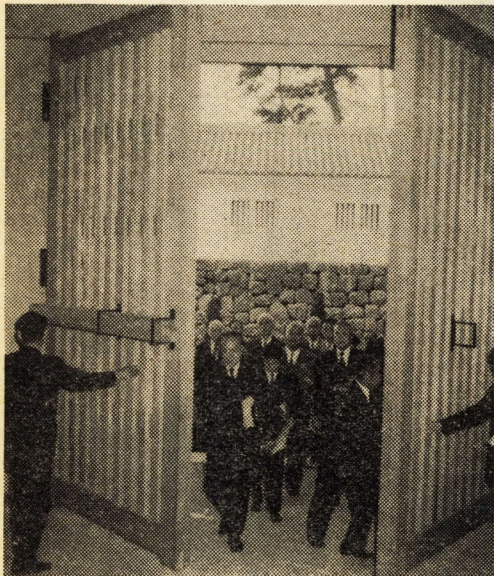


満開の桜の下で食欲も盛ん



ぼくたちこれから渡ります

ハンケチは持ったの？自動車には気を付けるのよ。
毎朝おかあさんのこんな注意で送り出され、元気一杯に登校する新一年生の姿は、なんともほほ笑ましい。こんな可愛い子どもたちを忌むしい交通事故から守ってやるのがおとなのつとめ。
この子たちが、一日も早く交通ルールを身につけ、安全な登下校ができるようにと、市の交通指導隊も通学路に立って、懸命に指導していました。



沼代に桜の新名所

橋の下から沼代に行く途中にあるのが桜の馬場。昔は、鉄砲馬場(直線コースの馬場)があり、のどかに馬駆けが行なわれたところ。
ここに沼代の人たちが大正天皇の御大典を記念して一千本の桜を植えたという。このうちの約三百本が見事に成長し、近年では東京方面からの花見客も多い。
四月四日の日曜日には、花の下でお弁当をひろげる家族連れでにぎわいましたが、これからは、小田原の新名所になることでしょう。



若葉におう辻村農園

昨年からの整備を行ない近ごろ一般解放された辻村農園は、いまが若葉のおう最高の季節。
咲き誇るツツチがいろどりを添え、外国産の珍しい樹木も多く、二十ヘクタールの園内はまさに貴重な教材園。小高い場所からは、市街地と海が一望でき、うまい空気と静かな環境はまるで別天地。
市では、散策や学生の植物研究の便にと、ベンチ二十基、ごみかご二十個を備えましたが、木や花を大切に、いつまでもみんなの愛情でこの環境を大切に守りたいものです。



かいもん!! かいもん

木の香もにおう常盤木門が四月六日午前十一時、大太鼓の音を合図に大きく開門。
中四メートル、高さ三・六メートルのどびらは総ひのき造りのがん丈なもの。外から中井市長と田中副議長が押せば、内から観光課の職員が引くという両面作戦。
開門と同時にかみしもならめ背広姿の関係者八十人が上を向いたり横を見たり、とびらをなでたりと忙しく入門。これからは天守閣を訪れる人たちがこの門を出入りしますが、とにかく歴史的一瞬でした。



市の融資制度をご利用ください

市では、市内で中小企業を経営されているかたがたのお役に立つよう、小口資金などの融資制度を設けています。
商品や原材料の仕入れ、機械の新設、店舗や工場増改築などのために資金の借入れが必要なたはどうぞご利用ください。
また、資金融資のとき、神奈川県信用保証協会に払い込まれる信用保証料の一部を市が補助し、その負担を軽減するため、信用保証料補助の制度も設けてありますので、あわせてご利用なさることをおすすめします。

- 中小企業小口資金
 - ・利用資格
 - ①市内に店や工場などがある中小企業者で、次の要件に該当するがた。
 - ②市に一年以上お住まいで、一年以上同じ事業を継続して営んでいること。
 - ③市税を滞納していないこと。
 - ④返済能力があること。
 - ⑤この資金の保証人になっていないこと。
 - ・資金の使いみち
 - ①運転資金・設備資金・運転準備併用資金
 - ②設備資金 百万円以内
 - ③運転準備併用資金 百万円以内
 - ・期間と返済方法
 - ①運転資金 三年以内
 - ②設備資金・運転準備併用資金 四年以内
 - ・利率 七・三%
 - ・担保と保証人
 - ①保証人は一人以上必要です。必要に応じてつけます。
 - ②申込先
 - 市役所商工課
 - 小口資金と同じ(ただし④を除く)
- 中小企業信用保証料補助
 - ・利用資格
 - ①小田原市中小企業小口資金
 - ②同元歳末資金
 - ③神奈川県事業資金
 - ④同小企業事業資金
 - ・補助率
 - ①神奈川県信用保証協会に払い込んだ保証料の三分の二(ただし限度額は三万円)
 - ②申込先
 - 資金の融資を受けた金融機関、市役所商工課、小田原商工会議所

排水設備工事の資格試験

下水道業務課では、排水設備工事の責任技術者や技能者の資格試験を五月二十五日に行ないます。受験を希望されるかたは、五月十七日までに下水道業務課へお申し込みください。

- 排水設備工事の資格試験
 - ①試験
 - 責任技術者 筆記試験(下水道法規、設計)
 - 技能者 実地試験(排水管の接合、インパットの施行)
 - ②試験料
 - 責任技術者 筆記試験(下水道法規、設計) 五百円
 - 技能者 実地試験(排水管の接合、インパットの施行) 三百円
 - ③試験場
 - 市役所下水道業務課
 - 住所 城山四丁目十番十三号
 - 電話 二二八六・二二八七

子ども会などに育成用具の補助

市では、青少年の健全育成を目的とした青少年団体が、より活発な活動ができるよう、必要な用具を購入する費用の一部を補助いたします。

- 子ども会などに育成用具の補助
 - ①補助の対象
 - 一、募集人員 四十名
 - 二、応募者多数の場合は地域その他によって選考します。
 - ②補助の対象
 - 一、青少年の健全育成を目的とした青少年団体が、より活発な活動ができるよう、必要な用具を購入する費用の一部を補助いたします。

公益質屋をご利用ください

貸付金 一世帯十万円まで
△利息 月三パーセント(入賞から十五日までは一・五パーセント)

- 公益質屋
 - ①貸付金 一世帯十万円まで
 - ②利息 月三パーセント(入賞から十五日までは一・五パーセント)
 - ③営業時間 午前八時三十分から午後五時まで(土曜日は休まず)
 - ④入賞のときは印鑑と健康保険証と公共の施設に設置するものは運転免許証、米穀通帳など住所、氏名を証明するものをお持ちください。
 - ⑤場所 栄町二二一六 小田原市緑公益質屋 電話の四九九二(旧浦町通り)

城山福祉館のご利用

三月三十一日に閉園した健康学園は、新たに四月一日から、城山福祉館として開設され、福祉関係団体の会合、研修の場としてまた、肢体不自由児の機能回復訓練の場として、新しい仕事を始めています。ぜひご利用ください。

- 城山福祉館のご利用
 - ①利用できる施設
 - 会議室 五〇人室 一
 - 二〇人室 一
 - 一〇人室 二
 - 和室 二〇畳 一
 - ②使用料
 - 無料です。
 - ③申し込み方法
 - 申し込み方法 城山福祉館へおいでください。(申請書があります)
 - 休館日 毎週月曜日と祝日の翌日
 - なお、その他おわかりにならない点は、城山福祉館(城山二ノ一ノ五)電話の四三三九へおたずねください。

あなたの生活を豊かに 成人学校受講生を募集

申し込み5月30日・31日 中央公民館

教育委員会では、働くみなさんのために次のとおり成人学校を開きます。

趣味、教養、生活技術などいろいろの講座が楽しく学べますのでぜひお申し込みください。

①開校期間と会場
午前部 6月3日～7月22日
午後部 6月3日～7月22日
中央公民館

②受講料
無料です。講座によっては教材費などの実費をいただく場合があります。特に調理講座については、申し込みのときに教材費(午後部2,000円、夜の部1,700円)を納めていただきますが、これについては原則としてお返ししません。

③申し込み
5月30日(日)31日(月)午前9時から午後6時まで中央公民館(本町小学校隣り)で受け付け、定員になりしだい締め切ります。電話での申し込みは受け付けません。申し込みは一人一講座に限りです。

④修了証
全日程のうち7割以上の出席者には修了証を交付します。

⑤お問い合わせは教育委員会社会教育課(電話03-7321-111)へお問い合わせください。

◆午後の部 6月3日～7月22日
までの毎週木曜日 8日間 午後1時30分～3時30分 中央公民館

◆夜の部 6月4日～6月25日までの毎週水・水・金曜日 10日間 午後6時30分～8時30分 城内小学校

◆受講資格
小田原市内に在住、在勤する満16歳以上の学生、生徒は除きます。

◆受講料
無料です。講座によっては教材費などの実費をいただく場合があります。特に調理講座については、申し込みのときに教材費(午後部2,000円、夜の部1,700円)を納めていただきますが、これについては原則としてお返ししません。

コース	科目	定員	講師	持ってきていただくもの	
午前部	手芸	50	門松編物技芸学院長	門松サツ子	かぎ針、教材費
	書道	50	小田原教育書道学院院長	関野雷舟	太筆、小筆、半紙、すみ、すずり、文ちゃん、下し
午後部	調理	40	料理研究家	望月静江	教材費(2,000円を申し込みのときに納めていただきます)
	茶道	30	裏千家	小沢宗沢	教材費
夜の部	小田原地方史	50	旭丘高校講師	中野敬次郎	
	話し方教室	50	話しことは研究所所長	橋本寅十	テキスト代
	デッサン	30	西相美術協会委員	石井玲一	デッサン用具一式(鉛筆または木炭、けしゴム、スケッチブック)
	レタリング	40	小田原宣伝美術協会副委員長	石原滋	テキスト代、教材費
	ペン習字	50	書海社女流展同人	細川翠輝	テキスト代、ノート、ペンまたは万年筆
	フラワーデザイン	50	おひる学園フラワーデザイン科講師	藤城進子	教材費、ものさし、ハサミ
	生花	50	小田原華道協会会長	神尾芳翠	教材費、花器、けんぎん、ハサミ
	茶道	30	裏千家	田中宗敏	教材費
	調理	50	小田原クッキングスクール校長	滝 菊江	教材費、テキスト代(2,700円を申し込みのときに納めていただきます)

特殊教育シリーズ ⑩

特殊学級の中ではなぜちえおくれの子どもが伸びられるのか

特殊学級をはじめ担任したある先生が、その時の経験をのぞきながら報告しています。

特殊学級に入級して、はじめのうち、オスオスと神妙にひかえていた子どもたちが、一週間後には反動的にハシヤカだして、喧嘩と混乱の日々に明けくれるようになってきました。そのうち、しだいに落ち着いてきて、はつらつとしてきたのでした。今まで、普通学級にいた時は「みそかす」として、クラスの下に沈んでしまっていた者が、ここでは、うわすみとまはばいかなんとも対等です。先生にも何かと言葉をかけてもらえるし、

この下は、この先生の扱った子どもの成長のあとをのぞいたものです。

つぎに、これは、ある都市の養護学校の例です。

養護学校には、市内のいろいろな小学校を卒業したちえおくれの子どもがはびこっているのですが、特殊学級からきた子ども、普通学級からきた子どもを比べてみると、前者は生活態度のびびりとして、明らかにほかから来た、後者は暗くて反抗的、入学からの指導に手こずるという傾向があります。

第一に、対等関係の友だちと積極的に参加してあげられることです。

第二には、あまりにも力の差の大きい者に対しては、競争意識よりも、あきらめによる屈服があるだけですが、対等の友だちに対しては、よい意味での競争心がわき、やる気がでてきます。

「幸福な子どもだけがものを覚えることができる」という言葉のよき例として、特殊学級の中には、彼等が彼等と同等であるかのように、精神的な安定感を与えるような条件がそなわっているが故に、特殊学級で生活する子どもは、人間として成長していくために必要なことを身につけていったのです。

体力づくり

ことしの計画

市民の健康づくりと体力づくりのための、本年度体力づくり運動推進事業を次のとおり計画しました。

この機会にあることご参加ください。

◆少年体力づくり教室
5月～来年の3月まで
(24回)
市体育館
対象 小学校1年生～6年生までの男女

◆器具を使った体操
(1)全身の、自然的体操
(2)手具を使った体操
(3)器械を使った体操
(トランポリン・びび箱・マット・平均台)
(4)リズム運動
(5)屋外の運動

◆婦人バレーボール大会
期日 春の大会 5月16日
秋の大会 10月17日
場所 酒匂河川敷運動広場
対象 既婚者または、30歳以上の婦人で編成されたチーム

◆壮年体力テスト
期日 7月11日(日)
場所 市体育館
対象 30歳～60歳までの男女

スポーツ障害保険が発足

スポーツ団体その他社会教育関係団体に所属してスポーツ活動を行なう者が、その活動中に事故等によって損害をおこした場合、これを補償する財団法人「スポーツ安全協会」の保険制度が発足しました。

スポーツ活動をより安心して行なえるように、この機会にご加入をおすすめします。

◆加入できる団体
スポーツ安全協会さん下のスポーツ団体、その他社会教育関係団体
のうちに、責任者を置き、団員が明確に把握されている十人以上の団体の構成員を対象とします。

◆保険金額と保険料(一人当たり)表のとおりです。

◆申し込み期間
①第一種 主として幼稚園、小学校の児童生徒により構成され、学校管理下の活動を目的とした団体

市美術展の作品募集

市と教育委員会は、美術展の作品を募集しています。

あなたも応募してみませんか。

◆募集期間
5月30日(日)午後1時～7時
市市民会館 二階展示室

◆作品搬入
5月30日(日)午後1時～7時
市市民会館 二階展示室

◆作品搬出
6月6日(日)午後7時～8時
市市民会館 (三入)

◆審査員 日本画(三人)
上垣侯馬 高橋信治 宮部春

◆出品料 無料

◆応募資格
小田原市、足柄上、下郡に在住、在学、在勤するかたで、小学生を除きます。

◆賞状
市長賞(賞状と賞金)一点
市議会議員賞(賞状と賞金)一点
教育委員長賞(賞状と賞金)一点
奨励賞(賞状と賞金)五点
佳作(賞状と賞金)五点

◆問い合わせ
本町一五二二
教育委員会 社会教育課
(市民会館六階)
電話 03-7321-111(代)

◆賞状
6月2日(水)まで、市市民会館で開

建設部 都市開発部

昭和四十六年二月八日から千二百まで、市役所建設部が都市開発部の定期監査が行なわれ、その結果について監査委員から次のような報告がありました。

この建設部 都市開発部は市民の皆さんに最も関係の深い道路、河川の工事、下水道の建設、小田原市の都市計画、区画整理事業、市営住宅および市の建物の建設、ならびにこれらに必要な公共用地の確保などの仕事をしております。

二、市民から提出される、道路および水路利用許可申請書に不備な点が見られるので適切な指導が望まれます。

次の方に留意すべきであるとしてあります。

一、各建設工事現場を地調査した結果、一部に契約工期が守られていないものが見受けられた。

二、市民から提出される、道路および水路利用許可申請書に不備な点が見られるので適切な指導が望まれます。

常盤木門の記念碑寄贈

小田原常盤木門の完成を記念して、このほど一声会(小田原常盤木門)が、常盤木門の記念碑を寄贈しました。

この碑は、自然石の上に新小松石がくまされ、題字は中井市長によって書かれたものです。

組合の親睦団体(会長湯川文太郎さん)の皆さんから一声会の結成五十周年を記念して「常盤木門」と「馬出門跡」の記念碑が寄贈され、四月八日午前10時、記念碑の除幕式が盛大に行なわれました。

辻村農園の紹介

辻村農園は、箱根外輪山のふもと小田原駅から西へ約三キロ、海抜百五十メートルのところにあり、北部、西部は尾根に囲まれ、火山灰土におおわれた比較的なだらかなところにあります。この農園は、辻村家が先祖代々にわたって植えたさまざまな植物が繁茂し、現在本市における、最大の植物の種類を有する農園です。

市の都市計画課では、自然の良さを市民のかたがたに理解していただくために植物園として利用できるよう地主の辻村克良さんをお願いをし、ベンチ、すかき、樹木の名札等設置し、一般に開放していただくことになりました。当園は梅林、竹林、針葉樹林などその他数多くの草や樹木があり、調和ある自然をたもっています。

農園を見学するときには、農作業のじゃまをしない、草や木をいためたりしないで素直に植物園になるよう協力してください。

なお、園内は、自動車等ははいることができません。小田原駅から歩いて五十分ぐらいです。ハイキングなどを兼ねて来園願います。

行動変化の過程

入級前	経過	現在(入級約50日)
朝 礼 絶対しない。	出るようになる。	平気で出る。近いうち号令当番もできそうである。
体 操 絶対しない。	積極的ではないが、	普通に出て体操やダンスをする。
面 面 気が向かなければかかない。	最初の面接テストの時は書かなかった。	相当大きな紙にもよろこんで書く。またじょうずである。
友 人 関 係 小児マヒの友人以外とは交友なし。休み時間外に出ない。	はずかしそうに遊びに加わり、二三の級友とまじわる。	普通に遊びに加わり、目立たない存在である。
教師との関係 ほとんど教師と話したことはない。	はだいに教室ではずかしそうに話せるようになる。	ほとんど普通に話せる。面談も普通に行なわれる。

城内小・富水小 校庭を夜間開放

屋間スポーツが盛んになったため、城内小と富水小の校庭に照明灯をつけて校庭を開放してあります。ご利用ください。

なお、この運動場を使用する場合は、前もって体育課へ使用団体の登録をしてください。

◇詳細についてはお問い合わせは、教育委員会 体育課へどうぞ。電話②三三二一

西湘バイパス 地下道に街灯

西湘バイパスにある海岸への出入りのための地下道に街灯が取り付けられました。

この街灯は、夜間の通行を安全にするために取り付けられたものです。石で割ったりしないよう大切にしてください。もしこれらとごころがありましたら市役所土木課へ連絡してください。

柴山さんら 横断旗を寄贈

交通安全を願って、歩行者の事故防止と横断旗を、また、運転者に対する交通規則の遵守と安全運転への導きのためにと人形警察官が寄贈されました。

そのために寄付された物をたいせつにし、長く利用するとともに一人の事故者を出さなく、また運動場をいっしょに法を守り安全運転をしてもらいたいです。

なつ、寄付していただきましたかたがたは、次のごとくです。

栄町一三三三 大島 博さん 黄色い小旗 二五〇本

荻窪四〇八 徳水 鉄男さん 黄色い小旗 二三四本



市民会館

2日 東児童画センター 子供の劇場 (一回10時30分、12時30分、一回13時30分、15時30分)
5日 小田原お城まつり演芸会 (雨天のみ) (13時、15時)
8日 劇団角座 角座シレット劇場 (一回10時、11時40分、一回14時、15時40分、一回18時、19時40分)

9日 昭和46年度小田原市母子大会 (13時、15時)
11日 小田原東芝商品販売(株)「サロン大会」 (13時、16時、30分)

14日、16日 第3回住まいの建築展 (9時、17時)
19日 労働月例会「ロス・トリス・ディ・アマンテス・リサイタル」 (18時30分、20時30分) 会員券

21日 大蔵省印刷局小田原工場昭和46年度春季慰安会 (一回10時、13時、一回14時、17時)
25日、28日 第47期小田原信用金庫現況報告会 (一回10時30分、12時30分、一回14時30分、16時30分、一回18時30分、20時30分) 招待券

29日 天理教小田原支部講演会と舞踊 (13時、16時30分)
「小ホール」
1日 昭和46年度小田原市保健会総会 (13時30分、16時30分)
2日 すずなひの会ピアノおどらい会 (12時、16時)

8日 大村楽器店「ヤマハ音楽教室」 (一回13時、14時30分、一回15時、16時30分)
9日 瀬戸恵津子門下生ピアノ発表会 (13時、16時30分)
11日 全国主要都道府県民生管局長会議 (10時30分、16時30分)

12日 自治会交通部長会議 (14時、16時)
14日、16日 第3回住まいの建築展 (9時、17時)

18日 神奈川消防協会危険物取り扱主任者試験予備講習 (9時30分、16時55分)
19日 特定郵便局長会議 (10時、16時30分)
20日 昭和46年度優良納税貯蓄組合表彰式並びに市納税貯蓄組合連合会通常総会 (10時、14時)

3月の献血

献血ありがとうございました。

Table with columns: 日 (Date), 地区または事業所 (Area/Institution), 献血人員 (Number of donors). Total for 3 months: 431 donors.

自動車文庫

7日(金) 国際通り青年部 柳屋ボウト 長野製作所
8日(土) 小田原市役所 あしがり荘 小田原ガス
9日(日) 網一色婦人会 久野商店街 鐘田養生会 浅原市営住宅

展示室

1日、2日 清風瓶華風会活け花展 (9時、17時)
7日、9日 ナショナル電化製品展示即売会 (9時、18時)
14日、16日 第3回住まいの建築展 (9時、17時)

小田原を散策

第3回・近郊文学散歩
毎年、図書館、読売ブック・クラブ西湘連絡協議会共催による近郊文学散歩を行ってまいりました。この日は地元「小田原」を散策いたします。

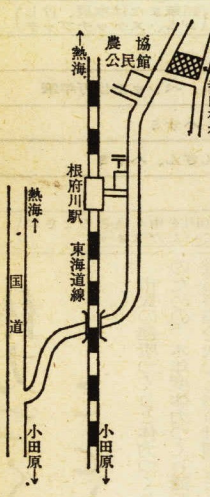
寺山神社の鹿島踊り

この形骸がよく継承されている根府川の寺山神社の鹿島踊り、湯河原町吉浜に継承されている踊りに続いて、県の無形文化財として三月三十日指定されました。



根府川の寺山神社の鹿島踊り

この踊りを構成する人たちは、れいな海洋岩盤に産産 (石匠など)と林産(ロクロ師)を求めてまは青年団に入団したかた(十五歳位)が必ずこの踊りの新しい踊り手として加わり、その役は重く、この踊りは、石橋を東端として海岸線に沿って西下し伊豆まで分布して、市域では石橋子ノ神社、米神八幡神社、根府川寺山神社、江之浦蔵子神社に伝承されています。



根府川の寺山神社の鹿島踊り

この形骸がよく継承されている根府川の寺山神社の鹿島踊り、湯河原町吉浜に継承されている踊りに続いて、県の無形文化財として三月三十日指定されました。

つき 5月23日(日)
集合 午前9時 国鉄早川駅前
コース 久壽寺・みみずくの家・福田正夫家郷土文化館(透谷・福田正夫の碑)・牧野信一の家・牧野信一の墓(清光寺)・桐家墓所(長安寺)・透谷の墓(高長寺)・小田原駅解散
定員 百人
会費 YBC会員二百円、一般三百円
申し込み 4月22日~5月8日 市立図書館奉仕係

5月の市民相談室ご案内
相談内容 相談者
なんでも相談(市職員) 毎日 8時30分~17時(土曜日の午後と日曜日は休みです)
★市長の相談(市長) 10日 9時~12時
人権擁護相談(人権擁護委員) 11日 10時~15時
行政苦情相談(行政相談委員) 18日 10時~15時
★法律相談(弁護士) 6日、12日、19日、26日 13時~15時
★交通事故相談(弁護士) 6日、12日、19日、26日 13時~15時
高齢者職業相談(高齢者無料職業紹介所職員) 7日、14日 10時~16時
心配ごと相談(民生委員) 10日、17日、24日、31日 10時~15時
登記相談(司法書士) 13日、27日 13時~16時
市税の相談(市職員) 15日 8時30分~12時、6日、25日 8時30分~17時

国民年金保険料を忘れずに納めましょう
国民年金は、あなたの生活を守る制度です。国民年金保険料は必ず納めて、老後をたのしくしましょう。

国民健康保険料を忘れずに納めましょう
毎月末日が納期です。45年度保険料の整理期間は5月末日までです。なにかのご都合で未納となっている保険料は、ぜひこの期間に納めてください。

75歳以上のかたに医療費を助成
市内の75歳以上のかたで、社会保険に加入されているかたに、医療費の自己負担分を助成しています。
※助成の方法
病院、診療所などを利用して医療費をお支払いになられたかたは、その翌月の10日から20日までの間に、医療機関で1カ月間の医療費の証明をしていただき、その証明書と申請書(医療機関・社会課・各支所・民生委員宅にあります)を市役所社会課またはよりの支所にお出しください。
社会課では、おって助成額をお支払いする日時等をきめてお知らせいたします。
くわしくは、社会課(電話②1111)またはよりの支所におたずねください。

昭和46年度赤十字社員増強運動
ことしの目標額 250万円
日本赤十字社神奈川支部
小田原市地区